

8月10日(水)発行

当日の感動を  
すぐお届け!!

特別協賛: **TOSHIBA**  
Leading Innovation >>>

ほぼ

# 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊



8月9日(火) 昭和音楽大学「生誕110年! ショスタコーヴィチの革命」撮影: 青柳聡

**音** 大の学生オケによる公演をサマーミュージックに組み込むことに「如何なものか?」とクレームをつけるお客様もいるらしい。だとしたら、とても残念なことだ。その方は、楽しみ方をまだ知らないだけなのだから。

プロオケと音大オケの違いは、プロ野球と甲子園に比するものだといえるだろう。プロ野球はペナントレース全体を通じて成果を上げ続けなければいけないので、一試合にかける熱量は甲子園の球児たちの方が遥かに優っているように、3日間の練習で本番を迎えるプロオケに対し、音大

オケは数ヶ月にわたり同じ曲と向き合うが故に作品を身体に染み込ませた状態で舞台上に乗るのだ。

そうしたポテンシャルが最大限に活かされるかどうかは野球部の監督にあたる、指揮者の双肩にかかっている。今回の公演で采配を振った海老原光は、個人技という点ではプロオケにどうしても劣ってしまう学生たちの弱みを積極的な表現にまで昇華することで驚くべき成果を上げた。前半のロッシェニやブラームスでは、外野手(管打楽器群)が内野手(弦楽器群)を

フォローするような音楽作りでセクションごとに性格の異なるサウンドを形成し、多彩な音楽を聴かせた。後半のショスタコーヴィチでは全員野球よろしく、休憩前はフォローされがちだった内野手も海老原の細かな指示のもとフィナーレを連発。とりわけ第1楽章はプロオケと較べても聴き劣りしないどころか、「神は細部に宿る」という警句を見事に体現した出色の出来だったと断言したい。

(小室敬幸 作曲/音楽学)



**マエストロ：海老原光**  
終演後、サインをいただきました。

8/9 昭和音楽大学

## お客様の声から♪

毎年の夏の楽しみ。音楽あふれる川崎がうらやましいです～(53歳・公務員・あきら君) / フレッシュなマエストロと正統派のプログラムで、きれいにまとってありました(匿名) / ショスタコーヴィチの面白さがわかる演奏(21歳・学生・とろ) / 海老原さんは丁寧な指揮をされるので好感が持てる。きっと学生さん達にもいい影響を与えていると思う(49歳・匿名) / さわやかな演奏で、暑さを忘れることが出来ました(63歳・会社員) / 川崎にある音大の素晴らしい演奏を聴くことが出来て良かった(匿名) / 今日の演奏は透明感もすばらしく、この曲の内面性をはっきり感じた(60歳・ピアノ教師・Mai) / 今まで史上最大(最幸?)のサマーミュージックとなりました(49歳・ゆうびん屋さん・POST CTC) / 演奏が学生とは思えないレベルで感激!(61歳・会社員・永井英晴) / これぞ私が聴きたかったショスタコーヴィチの5番、気迫あふれる演奏をありがとう(84歳・カトシン)

## NEXT!! フェスタサマーミュージック

明日はどう聴く? 20代応援団がナビゲート!

8月11日(木) 15:00 開演

東京交響楽団  
フィナーレコンサート

指揮: 秋山和慶  
トロンボーン: 中川英二郎

残席  
僅少

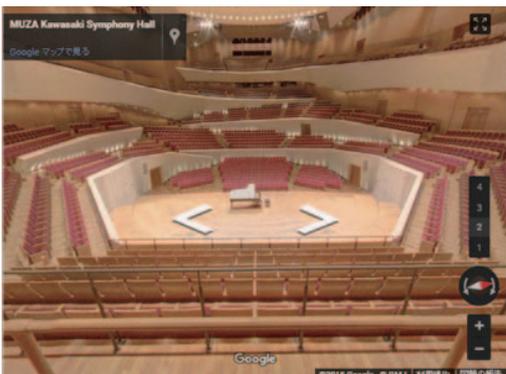
※S・A完売、B席のみ当日販売あり

「脈絡のないプログラムのものでいて、実は……。」

かの大指揮者バーンスタインが最後の演奏会で取り上げたのは、ベートーヴェンの第7番だった。それからさかのぼること、ウン十年前……彼が一躍スターダムへと駆け上りはじめたのはニューヨークフィルの常任指揮者に就任した頃から。マーラーを積極的に取り上げることでレパートリーに定着させた功績も大きいのだが、実はマーラー自身もニューヨークフィルを指揮していた時期がある。その頃にクラリネット奏者を務めたりしていたのは今回トロンボーン協奏曲が演奏されるナサニエル・シルクレットなのだ。(小室敬幸 作曲/音楽学)

サマーミュージックの閉幕を飾るのは東京交響楽団と桂冠指揮者・秋山和慶。バーンスタイン、ナサニエル・シルクレットとアメリカの作曲家が前半に並ぶのは、北米での活躍も長い秋山らしい選曲だろうか。ナサニエル・シルクレットのトロンボーン協奏曲(なんとこの公演が日本初演!)を吹くのは名手・中川英二郎。マエストロ秋山とは6月の大阪市音楽団定期で同曲の吹奏楽版を共演済み、呼吸もバッチリ合わせてくれるだろう。メインに置かれたのは不動の傑作・ベートーヴェンの交響曲第7番。ベートーヴェンの交響曲が並んだ今年のサマーミュージック、秋山×東響による沸き立つリズムの疾走で鮮烈にフィニッシュへ! (平岡拓也 大学生/音楽プロガー)

## ホールの中をヴァーチャル体験！ ゲーグルストリートビュー



ホールの中を自由に歩き回ってみませんか？  
**ホ** ミューザ川崎シンフォニーホールはゲーグルが提供するサービス「ゲーグルストリートビュー」に対応しています。ゲーグルでミューザ川崎シンフォニーホールを検索すると、右側に下のような画面が出てきますので、「中を見る」をクリックしてみてください。



自分の座席からどのようにステージが見えるのかを確認したり（※三脚撮影ですので座った際の目線よりは高くなります）、ステージの上ののぼったり、パイプオルガンの演奏台に行ってみたりなど、ホールの中をヴァーチャルに体験することができます。ぜひお試しください。（広報営業課 田）

本日(8/10)  
コンサート前  
お楽しみ♪

本日の「東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団」公演は「公開リハーサル」のある公演です。

**15:00～最長 17:30**  
公開リハーサル中のみ、自由席です。

### 当日券情報

8/11 フィナーレコンサート

早いもので明日8月11日は東京交響楽団によるフィナーレコンサートです。ぜひ最後までサマーミュージックをお楽しみください。すでに前売り分は売完、**当日券は10時よりチケットカウンターにてB席のみ90枚程度を販売予定です。**



## コンサートへの道 第15回 本日のMVP!

The Road to becoming a Concertgoer

画：井上孝志  
文：ミューザスタッフ

なんであの人、立って紹介されているのだろう？——演奏が終了して拍手をしていると、指揮者がソリストではない特定のオーケストラメンバーを立てる場面に出会うことがあります。実はあれ、オーケストラの中でソロを演奏したり、難しい旋律を演奏したり、重要なパートを演奏した奏者を特にたたえているのです。いわば、本日のMVP! 奏者にとっても誇らしい瞬間です。オーケストラのメンバーが立った時には、ぜひ一段と大きな拍手を贈ってくださいね。



パートナーショップのご紹介

### エンジョイ! 川崎!!

Enjoy Kawasaki

カフェ

### CAFE & SOFTCREAM マザー牧場

ラゾーナ川崎プラザ3階・パートナーショップP.13

サマーミュージック特典 チケット提示で  
**ぱふえそふと各種50円引き**  
 ※詳細はパートナーショップリストをご覧ください

連日暑い日が続く、アイスの恋しい季節がやってきました。というわけでミューザのお隣ラゾーナ3Fの「マザー牧場」をご紹介します。迷った結果今回は抹茶あずきをセレクト。まずはアイスに一口。牛乳の濃厚な風味!なのに後味がさっぱりで、いくらでも食べられちゃいます。甘すぎないあずきとのバランスも良く、あつという間に完食。熱い演奏の後にはアイス

でほてった体を冷やしつつ、感想を語りあうなんていかがでしょうか?

管理課 う



友の会キャンペーン実施中

### 新規入会でもらえる!

サマーミュージック期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方にサマーミュージックオリジナルチケットホルダーをプレゼント!

(~8月11日まで)  
 年会費3,000円でお得な6つの特典♪

詳しくは友の会入会窓口(ホール歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

### 現在会員の方に “最響の水”が当たる!

サマーミュージック公演のチケットを事前にご購入の友の会会員様、各公演抽選で20名様に“最響の水”をプレゼント!(当選者の座席番号を当日ロビーに掲示いたします。)



当日の感動をすぐお届け!!

### 毎日 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



バックナンバーは  
 ミューザホームページでも公開中!  
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>



舞台スタッフみ

016. いやいよ終盤となりました!  
 スタッフも連日全力疾走して参りましたが、個人的には年ごとに体力の衰えを感じ、今日この頃です。去年まで軽いついていた平(舞台のひな壇)が重く感じ、足腰ももつれて転びやすくなってきました。まだまだ若いと思っても、無理は禁物です。  
 これからは超高齢化社会となるという現実があります。舞台業界の皆様、年齢を重ねたスタッフ向けの軽くて使いたやすい舞台道具を考え、使いたいががでしよう。  
 (今回はスタッフの裏話になつてしまいました)  
 まだまだ暑い夏が続きます! 最後までフェスタをお楽しみ下さい。  
 スタッフ一同フィナーレに向けしっかりと努めていきたいと思います。

スタ  
タ  
ッフ  
日  
誌